

取り扱い説明書

- *取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
- *この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
- *この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

ハイパフォーマンス スタビライザー フロント用	適応車種	商品NO.
	NEWハイエース 4WD DX, ワゴン, ワイドボディ専用 (KDH225/227 TRH226 /219/229/228)	51407

この度はディーキャトロ「ハイパフォーマンススタビライザー」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。御使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店に御相談下さい。

<特徴>

- パープルメタリック塗装で、ディーキャトロのロゴマーク付。
- バネレートは、フロントスタビライザーでノーマル対比29%UP。ロールを抑え安定したコーナリングを体感。
- スタビライザー線材を純正中実 30から中実 32に変更。
- 乗心地も考え、純正スタビライザーブッシュゴム同様のパラフィン入りブッシュを使用。

<商品内容>

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
	フロントスタビライザー	32	1		スタビブッシュ	32	2

[使用上の警告および注意事項]

*間違った取り付けや不注意な行為は重大な事故につながります。また、保証の対象外となりますので充分御注意下さい。

警告

- このスタビライザーは適応機種の使用目的に合わせて、専用に設計されています。従って適応機種以外の車輛には絶対に使用しないで下さい。

注意

- ロール量が少なくなる為、カーブや高速走行では安定感が向上することがありますが、無理な運転は絶対にしないで下さい。常にドライビングマナーを守り、安全運転を心掛けましょう。
- ゴムブッシュ類は、消耗部品です。経年変化等により本来の性能が、損なわれた場合は、速やかに交換し安全に使用して下さい。
- スタビライザーは絶対に加熱しないで下さい。ヘタリや折損の原因となります。特に溶接作業時に生じる溶接スパッタの付着には充分注意して下さい。
- サーキット走行等での使用は、スタビライザーやブッシュ等の耐久時間を著しく低下させることがあります。予め御了承下さい。
- 塩分や湿気が多い場所での保管や放置は、腐食の原因となりますので避けて下さい。
- ストッパーブッシュとスタビライザーブッシュの間に隙間ができると、コーナリング中急激なアンダーステアになる事があります。必ず組み付け後、走行前点検を行って下さい。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。予め御了承下さい。

[取り付け時の警告および注意]

スタビライザーの交換は、車両下での作業が多いためジャッキアップした車両が不安定ですと大変危険です。専門の整備士の方でも、サービスマニュアル(整備書)を充分理解した上で、慎重に作業を行って下さい。

要 点

- 作業には、車輛専用の4柱リフトを使用して下さい。やむを得ずガレージジャッキを使う場合は、地面の沈まない固く水平な場所でリジッドラック(通称うま)を併用して下さい。

警告

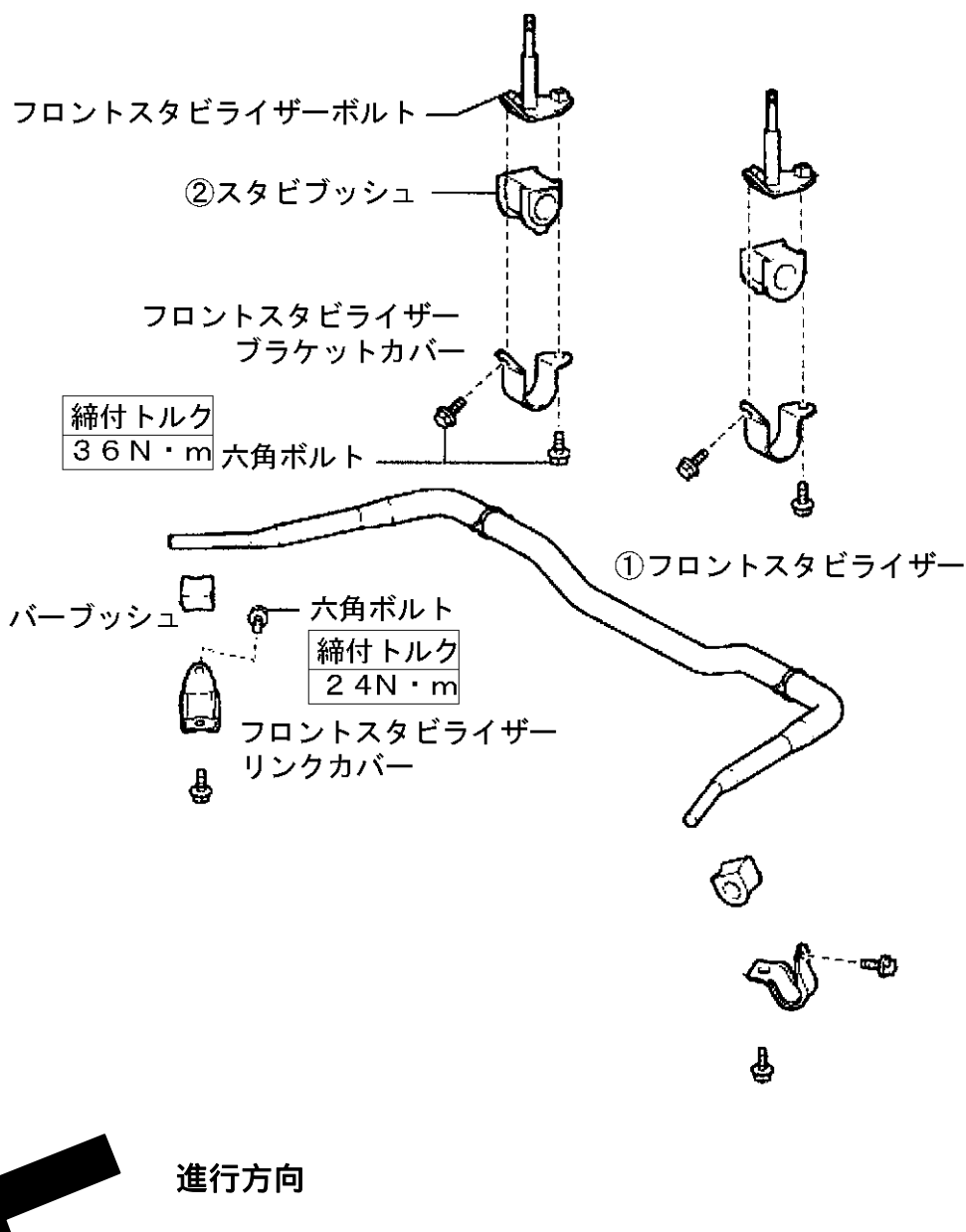
- 車載ジャッキのみでの作業は絶対にしないで下さい。確実なジャッキアップが難しく、ジャッキが外れた場合、重傷を負ったり死亡する危険があります。

注意

- 車輛によってはブレーキ関係のパーツを一旦取り外す必要があります。ブレーキ等の部品を損傷しないよう、充分な注意を払って、慎重に作業を行って下さい。
- スタビライザー等の締め付けは、空車荷重を掛けて行って下さい。(詳細は整備書を参照)
- 割ピン等の交換パーツは、再使用せずに必ず新品と交換して下さい。
- シャシー関係の部品については、錆などでボルトやナットが緩みにくいことがあります。無理に緩めようとするボルトが折れたり、ナットをなめることがありますので、潤滑油等を使って、適正な工具で無理のないよう作業をして下さい。
- 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないように、規定トルクにて確実に締め付けて下さい。

[フロントスタビライザー取り付け詳細図]

メンバー後方側アンダーカバー脱着



注意：スタビブッシュの向きに注意。（突起が有る方を内側とする）

注意：フロントスタビライザーブラケット、リンクカバーの向きに注意。

- ・取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないように、規定トルクにて確実に締め付けて下さい。
- ・取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行って下さい。その後は約500km毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。

⚠注意 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。

 **株式会社プロト**

〒448-0001 愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島5

ディーキャトロ商品についてのご質問、ご意見は、0566-36-0456までお願い致します。